

令和元年度 地域包括支援センター事業運営評価シート

資料5-3

（ センターの名称：南湖地区地域包括支援センター れんげ ）

国評価 (3/31時点)		市評価 (3/31時点)	
○	×	○	×
49個	6個	10個	0個

地域包括 支援センター 自己評価	<p>令和元年度については、概ね計画通り、事業運営を行うことができた。平成30年度、未達成であった「個人情報の持ち出し」に関しては管理簿を作成し、持出、開示時に記載・確認を行うことを習慣づけた。勉強会や地域ケア会議、事例検討会の開催により介護支援専門員との連携、関係作りを積極的に行った。台風15、19号の到来により緊急対応、防災マップの活用、包括職員としての動きなどについて改めて考えるきっかけとなった。地域の中で防災、減災の意識がより高まり、各々が行うべきことを地域ケア会議の場で検討した。計画していた個別事例の地域ケア会議がコロナウイルス感染拡大防止のため延期となり、行うことができなかったが、次年度には行っていく予定である。</p>
------------------------	--



基幹型包括 ヒアリングの ポイント及び 結果	<p>【ヒアリング実施日】令和2年6月19日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業計画に基づき、着実に事業を実施し、全体として目標を達成できていた。 ・平成30年度からの課題であった個人情報の持出については、センター内で持出簿の検討を行い、運用を始めていた。 ・国評価の個別事例を取り扱う地域ケア会議については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となり×となった。 ・地域課題の共有やネットワークの強化を目指す、地域ケア会議については、毎年、防災・減災をテーマに取り組んでおり、令和元年度は、台風19号の振り返りをテーマとして開催した。毎年の積み重ねの中で、防災・減災における関係者の役割や限界を共有できている。また、実施した地域ケア会議の内容や成果等について、出席者と共有することにも丁寧に取り組んでいる。
---------------------------------	--



推進委員会に、地域包括支援センターの自己評価及び基幹型包括によるヒアリングの結果について、報告し、意見徴収を行う。



茅ヶ崎市 総合評価	
--------------	--

* 市としての総合評価は、推進委員会の意見等を踏まえ、決定する。